

## 9月供給の農産物の「放射能測定結果」をお知らせします！

～地元の「ミニキュウリ」「ぶどう」「カボチャ」など、

### それぞれ「検出下限1～5Bq/kg以下」にて不検出です！～

毎週の『ひまわり』と共に、放射能汚染に立ち向かう各ローカル生産者の姿勢や考え方など随時お伝えしています。

既にご案内してきた農産物の測定結果などを踏まえ、7月10日に開催してきた『第5回ローカル生産者交流会』においては、「この一年間の土壌の再生を柱にした除線活動の成果として、ほとんどの農産物で検出下限値1Bq/kg以下にて『不検出』の結果を勝ち取ることができた。今後は『二次回復の一年』として、風評被害など微塵に碎いてしまうような、“原発事故以前”より安全で魅力的な農産物を供給していこう」との意思統一が図られてきたところです。

遅くなりましたが、この8月～9月より供給の地元農産物の放射性物質測定結果をお知らせします。

※「検出下限」に関して、私たちは核種の『合算値』で「1～5Bq/kg以下」での測定を行なうと共に、その上で「不検出」の（例えば乳幼児の離乳食としても）安心できる商品をお届けしていきます（もちろん測定の結果数値が出た場合でも必ずお知らせします）。

※「検出下限」は放射能測定機器の精度の違いと、検査時間によって大幅に左右されます。放射線は核種よりランダムに放出されるため、より時間を長く確保した方が精密な下限値となります。従いましてあいコープふくしまでは精度の高い「ゲルマニウム半導体検出器」によって測定しています。

単位：ベクレル/kg

商品（対象試料）	生産者名	産地（場所）	採取日時	測定結果			
				ヨウ素131	セシウム134	セシウム137	合算値
ミニキュウリ	渡辺農園	須賀川市 （施設栽培）	8月19日	検出せず (<0,74)	検出せず (<0,73)	検出せず (<0,64)	—
ぶどう	吉田果樹園	須賀川市 （露地栽培）	8月20日	検出せず (<0,88)	検出せず (<0,89)	検出せず (<0,86)	—
カボチャ	おおもとG	三春町 （露地栽培）	8月20日	検出せず (<0,73)	検出せず (<0,73)	検出せず (<0,76)	—

#### <参考>

※8月より供給の『モロヘイヤ』については、厳しい下限値にて測定したため僅かの数値が検出されましたが（『福島県モニタリング情報』では核種7～8Bq/kgにて測定、「検出せず」としています）、「kg」単位で「2,6Bq」であり、通常召し上がっていただく分には何の問題もないと考えます。

※これまでの『農産物情報』などでもお伝えしてきた通り、供給してきた『モモ』（須賀川市・吉田果樹園）、『玉ねぎ』（三春町・おおもとグループ）、『トウモロコシ』・『ジャガイモ』（鏡石町・岩瀬牧場）、『グリーンアスパラ』（郡山市・安藤節子）、『各種トマト』（須賀川市・岡部洋一）、『ナス』（郡山市・八代昌子）、『露地キュウリ』（須賀川市・森文男）についても、「検出下限1Bq/kg以下」にて不検出の結果を得ています。

※尚、『野菜セット・愛菜箱』（福島県愛農会）については、各単品ごとに「検出下限5Bq/kg以下」にて測定しています。昨年秋に収穫された「小麦粉」に関しては13Bq/kgが検出されましたが、その他の品目は「不検出」の結果を得て供給しています。